



高野町職員の交通事故による町石の破損について

(町長コメント)

今回の事案について本町職員が交通事故を発生させ、世界遺産の構成要素である町石を破損したことについて、最大限のお詫びを申し上げるとともに誠に遺憾であります。

本町は多くの文化財を有し、町全体が文化財の中で暮らす我々にとって、その重要性、大切さは十分に理解、認識しております。今後も引き続き、文化財と共に暮らす管理団体として、更なる文化財の保護に努めてまいります。

また、今後は県、国と協議を行い、適切な手法により修復を行ってまいります。

『参考』

1 事故発生日	令和5年4月12日午後6時すぎ
2 破損町石	慈尊院側5町石 総高206.2cm幅29cm奥行27.4cm (材質) 花崗岩
3 設置時期	大正2年(1913)
4 町石道延長	九度山町慈尊院から高野町高野山壇上伽藍まで約20m
5 管理者	高野町
6 修復時期	県、文化庁と協議が必要なため現在のところ未確定
7 修復費用負担	毀損原因者に請求予定
8 運転者のケガ状況	打撲(軽傷)

* 写真等をご入用の際は担当者までご連絡ください。

お問い合わせ先	
高野町教育委員会	
担当者	木本 誠二
電話 No	0736-56-3050
Mail	s-kimoto@town.koya.wakayama.jp